

科目名	社会福祉基礎 (R4 課程)			単位数	4 単位
教材	教科書：社会福祉基礎 実教出版			添削指導 (レポート)	全 8 回
	副教材：なし			面接指導 (スクーリング)	8 時間
学習評価 (観点別評価)		添削指導	面接指導	定期試験	放送 ※希望者のみ (東京書籍インターネット講座)
	知識・技能	60%		40%	
	思考・判断・表現	60%		40%	定期試験
主体的態度	80%	20%	0%	前期 1 回 後期 1 回	
単位の認定	①レポート：規定回数のレポートを提出し、合格すること。 ②スクーリング：規定回数の全ての回に出席すること。 ③定期試験：前期試験、後期試験を受けること。 ④評定は、観点別評価をふまえて総合的に判断する。達成状況と評定の関係は次の通りとする。 〔～2割：1、2割～4割：2、4割～7割：3、7割～9割：4、9割～：5〕				

指導計画			
科目の目標	(1) 社会福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 (2) 社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 (3) 健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。		
単元・学習内容	添削指導 (レポート)	面接指導 (スクーリング)	放送 (東京書籍インターネット講座)
第 1 編 社会福祉の理念と意義 第 1 章 生活と福祉 第 2 章 社会福祉の理念 第 3 章 人間の尊厳と新たな福祉社会の創造	【第 1 回】 P.8-23 第 1 編第 1・2 章 【第 2 回】 P.24-34 第 1 編第 3 章	【第 1 回】 P. 8-23 ・第 1 編第 1・2 章 【第 2 回】 P.24-34 ・第 1 編第 3 章	該当なし
第 2 編 社会福祉の歴史と次代の展望 第 2 章 諸外国における社会福祉 第 3 章 日本における社会福祉	【第 3 回】 P.36-49 第 2 編第 2 章 【第 4 回】 P.50-72 第 2 編第 3 章	【第 3 回】 P.36-49 ・第 2 編第 2 章 【第 4 回】 P.50-72 第 2 編第 3 章	
第 3 編 生活を支える社会福祉・社会保障制度 第 1 章 社会保障制度の意義と役割 第 2 章 子ども家庭福祉 第 3 章 障害者福祉 第 4 章 高齢者福祉と介護保険制度	【第 5 回】 P.74-117 第 3 編第 1・2・3 章 【第 6 回】 P.118-139 第 3 編 4 章	【第 5 回】 P.74-117 第 3 編第 1・2・3 章 【第 6 回】 P.118-139 第 3 編 4 章	

<p>第5章 生活支援のための公的 扶助</p>	<p>【第7回】 P.140-166</p>	<p>【第7回】 P.140-166</p>	
<p>第6章 国民の生活を支える社 会保険制度</p>	<p>第3編第5・6章</p>	<p>第3編第5・6章</p>	
<p>第4編 人間関係とコミュニケ ーション</p>	<p>【第8回】 P.168-215</p>	<p>【第8回】 P.168-215</p>	
<p>第1章 コミュニケーションの 基礎</p>	<p>第4編第1・2・3章</p>	<p>第4編第1・2・3章</p>	
<p>第2章 支援における人間関係 の形成</p>			
<p>第3章 社会福祉における支援 活動の概要</p>			